

地域自殺対策緊急強化基金事業

時間: 10:30~12:00

自死遺族当事者の方のみご参加いただけます

自死遺族のフリースペース

時間: 13:00~16:00

一般の方もご参加いただけます

自死遺族向けセミナー

「死を悼むー自死についての仏教と僧侶の視点ー」

講師: 藤丸 智雄 氏

浄土真宗本願寺派総合研究所 室長

2013年3月10日(日)

於: **ウィルあいち** (愛知県女性総合センター)
セミナールーム 1、2 名古屋市営地下鉄:「市役所」駅下車

参加費無料・事前申し込み不要

[主催]・ リメンバー名古屋自死遺族の会
[後援]・ 愛知県、愛知県臨床心理士会

＜午前の部＞ 「自死遺族のフリースペース」

参加できるのは、家族・友人・恋人など、大切な人を自死(自殺)で亡くした方だけです。

普段の遺族会では、少人数のグループに分かれて分かち合いを行っています。今回の「フリースペース」は、普段とは少し違い、遺族の方が自由に集まって、自由に話ができる場です。10時半から12時までの間で、ご都合のよい時間にお越しください。

お菓子とお茶も用意させていただきますので、遺族の方同士、ゆっくりお話しください。

＜午後の部＞ 「自死遺族向けセミナー」

自死遺族の方だけでなく、一般の方々のご参加もお待ちしております。

リメンバー名古屋自死遺族の会では、少しでも遺族のみなさんの支えになるヒントを見つけていただきたいという思いから、2009年より毎年「自死遺族向けセミナー」を開催してきました。これまで、精神科医療、臨床心理、グリーフワークなどを取り上げてきましたが、今回は、僧侶であり、仏教の研究者でもある藤丸智雄氏をお招きし、仏教における自死、死を悼むことについてお話をさせていただくことになりました。

※今回は仏教を取り上げますが、リメンバー名古屋は、「特定の宗教とのみ強い関わりは持たない」との基本方針で運営しております。特定の宗教をお勧めしたりすることはありません。

講師：藤丸 智雄 氏 浄土真宗本願寺派総合研究所 室長

ご講演内容(予定)

「死を悼むー自死についての仏教と僧侶の視点ー」

仏教は、生老病死の四つの苦しみが人生にあると説き、「死」について考えてきました。その後、火葬とともに東アジアに流伝した仏教は、死者を追悼する宗教となりました。現在も僧侶は、日々、死者とともにあります。今回は、仏教の歴史から、そして僧侶としての経験から、自死の問題と死を悼むということについて、考えてみたいと思います。

1.隠された死／2.仏典の中の自死／3.「生きる」人びとの世界／4.死を悼む人びとの姿から

会場への交通のご案内

会場：ウィルあいち

(愛知県女性総合センター)

愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地

- 地下鉄「市役所」駅 2番出口より
東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅
南へ徒歩約8分
- 基幹バス「市役所」下車
東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車
北へ徒歩約5分



リメンバー名古屋自死遺族の会

家族・友人・恋人など、近い方を自死(自殺)で失くした遺族の自助グループです。
名古屋市内で、2ヶ月に一度、遺族会(分かち合いの会)を開催しています(2003年12月～)。

ホームページ: <http://will.obi.ne.jp/remember/> E-mail: remember_nagoya@yahoo.co.jp FAX: (020) 4668-8925

郵便: 〒458-8799

名古屋市緑区六田2-43 緑郵便局留め 「リメンバー名古屋」